

館山市 市民意識調査のお願い

— まちづくりに対する“皆さまの声”をお聞かせください —

市民の皆様には、日ごろから市政に対して深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
館山市では、令和8年度からを計画期間とする『第5次館山市総合計画』の策定を進めています。『総合計画』は、私たちが暮らす館山市を、将来どのような「まち」にしていくのか、そのためにどのようなことをしていくのかを、総合的かつ体系的にまとめた市政の最上位となる計画です。

次代の館山市を築き上げるためには、市民の皆様と行政とが一体となったまちづくりが必要であることから、今後のまちづくりに対する市民の皆様のご意見やお考えをお聞きし、『総合計画』の策定につなげていくためにこのアンケートを実施するものです。

調査にあたり、令和6年8月1日時点で市内にお住まいの16歳以上の方の中から、4,000人を無作為に選び、アンケートをお願いしています。調査は無記名であり、お答えいただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。

回答にお手間をおかけしますが、上記の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年8月

館山市長 森 正一

▶ご記入にあたってのお願い

- ・あて名のご本人様がお答えください。
- ・お答えは、あてはまる回答（選択肢）の番号に、○印を直接ご記入ください。
また、「その他」を選択した場合は、その内容を（カッコ）内に具体的にご記入ください。
- ・このアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、**令和6年9月20日（金）**までにポストに投函してください。なお、切手の貼付、お名前・ご住所の記入は不要です。

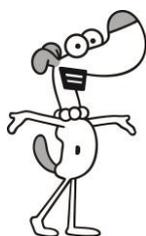
※重複回答を避けるため、封筒のあて名ラベルに記載された数字列を下の枠内にご記入ください。
なお、この数字列はランダムに付されたもので、個人を特定するものではありません。

--	--	--	--	--	--	--	--

■この調査はWEBでも回答できます。

右にある二次元コードまたは下記のURLから専用のページにアクセスしてください。WEBで回答した場合、調査票の返信は不要です。

https://questant.jp/q/city_tateyama_kikaku2024



館山市 マスコットキャラクター



© studio crocodile・館山市

《問合せ先》

館山市総合政策部企画課企画係

電話：0470-22-3163（直通）

FAX：0470-23-3115（代表）

e-mail：kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

おしえて！

総合計画とは？

『総合計画』とは、まちづくりの方向性を定めた市の最上位計画で、将来における館山市のあるべき姿と、進むべき方向について書かれています。

現行の『総合計画』は、基本構想と基本計画の2部構成となっています。

〈現行〉

基本構想
(10年間)

市の将来都市像やまちづくりの基本理念などを示したものです。

基本計画
(5年間)

基本構想に基づき、市の将来都市像を実現するための各分野の施策等を体系的に定めたものです。数値目標も設定されます。

館山市 マスコットキャラクター



© studio crocodile・館山市



この基本構想と基本計画の期間がともに令和7年度で満了となることから、次期計画の策定に向けて、未来の館山市をどのような「まち」にしていくか、このアンケートで幅広いご意見をお伺いしたいと考えています！



何のための
アンケートなの？

これまでの取組や今後のまちづくりについて、市民の皆さまの満足度や重要度などをお伺いします。



締め切りは
いつ？

令和6年9月20日(金)までに、同封の返信用封筒に入れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。なお、切手の貼り付けは不要です。



どうして
私に届いたの？

市内にお住まいの16歳以上の方の中から、4,000人を無作為に抽出しました。調査には、調査票のあて名のご本人がお答えください。(ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方がご記入ください。)



回答結果は
どのように使うの？

ご回答いただいた内容は、個人を特定できないよう、統計的な数値として集計した上で、結果を計画の策定等に活用します。また、ホームページや広報紙等に掲載する場合がありますが、そのほかの目的には一切使用いたしません。



館山市への愛着、郷土の誇りや宝について

問1 あなたは、館山市に「自分たちのまち」としての愛着を感じていますか（○は1つ）。

1. 愛着がある 2. どちらかという愛着がある 3. さほど愛着はない
4. 愛着はない 5. わからない

問2 あなたは、館山市の「郷土の誇り」や「宝」などについて、どのようにお考えですか（該当するすべてに○、⑦のみ自由記述）。

①来訪者に自慢したい素敵な場所や風景	1. 海（海岸・鏡ヶ浦） 4. 富士山 7. 平砂浦	2. 城山 5. 沖ノ島 8. 花	3. 夕日 6. 崖観音 9. その他（ ）
②館山市のお土産・食べ物でおすすめしたいもの	1. 海産物（魚・刺身） 4. いちご 7. さんが焼・なめろう	2. 寿司 5. 野菜 8. その他（ ）	3. びわ 6. 落花生
③対外的にアピールしたいイベント・行事	1. 花火大会 4. 若潮マラソン	2. やわたんまち 5. その他（ ）	3. 里見のまちづくり
④館山市ならではの歴史・文化・芸術	1. 里見氏・八犬伝 4. 房州うちわ 7. フラメンコ	2. 地域の祭り 5. 寺社 8. その他（ ）	3. 城山 6. 戦争遺跡
⑤館山市が誇れる著名人	1. X JAPANのYOSHIKIとToshl 3. 島田 順子 6. その他（ ）	2. さかなクン 4. 中沢 けい 5. 福原 有信	
⑥館山市で楽しめるスポーツ	1. マリンスポーツ 4. トライアスロン	2. ランニング 5. その他（ ）	3. サイクリング
⑦大切にしたい・していきたい宝	（ご自由にお書きください）		

問3 あなたが考える、10年後の館山市のイメージに近いものはどれですか（3つまで選んで○）。

1. すべての人が元気ですこやかに暮らすまち 2. 豊かな自然と人々が調和した、持続可能なまち
3. 地域ぐるみで安心して子育てができるまち 4. 助け合い・支え合いで、みんなで共生できるまち
5. 医療・福祉・介護が充実し、自分らしく暮らせるまち 6. 教育・文化活動やスポーツ活動が盛んなまち
7. 地域に根差した歴史や文化が生きるまち 8. 自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち
9. 活力ある産業と豊かな暮らしを感じられるまち 10. 海辺に人がにぎわう、人や情報の交流が活発なまち
11. みんなで支え合う、災害に強いまち 12. 生活基盤や防災体制が整い、安心して暮らせるまち
13. 住環境や生活基盤の整う、利便性の高いまち 14. その他（ ）

問7 これまで進めてきた、まちづくりの「満足度」と、これからまちづくりを進めていく上での「重要度」についてお答えください(満足度・重要度それぞれ○は1つ)。

	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要である(優先すべき)	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない(縮小すべき)
※以下のすべての項目について、満足度・重要度とも、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで○印をつけてください。										
◀回答例▶ ●●の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子育て・福祉・医療に関すること										
① 子育て環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 障がい者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 低所得者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 地域福祉の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 保健・医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦ 健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育・文化に関すること										
⑧ 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨ 青少年の健全育成強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩ 生涯学習の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ 歴史の継承と文化の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫ スポーツの振興によるまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬ 国際交流・地域間交流の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業・経済に関すること										
⑭ 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ 農水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑯ 商工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑰ 新たな雇用の創出と就業支援の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑱ 移住・定住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑲ 交流拠点施設を核とした地域活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
基盤整備に関すること										
⑳ 住環境の充実と市街地の利便性向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
㉑ 公園の機能充実と緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
㉒ 道路環境の充実と河川整備の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
㉓ 交通体系の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※以下のすべての項目について、満足度・重要度とも、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで○印をつけてください。	現在の満足度					今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要である(優先すべき)	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない(縮小すべき)
環境共生に関すること										
②④ 自然環境の保全と景観形成の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②⑤ 環境・衛生対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②⑥ 資源循環型社会の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
防災・安全に関すること										
②⑦ 防災体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②⑧ 消防・救急の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②⑨ 交通安全・防犯体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③⑩ 消費者保護対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市民参画・行政運営に関すること										
③① 市民参画の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③② 地域コミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③③ 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③④ 情報発信力の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③⑤ 戦略的な行財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③⑥ 広域行政の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問8 地域における幸福度・満足度について、「とても幸せ/満足」を10点、「とても不幸せ/不満」を0点とすると、何点くらいになると思いますか(それぞれ○は1つ)。

	0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点
① 現在、あなたはどの程度幸せですか。	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
② 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
③ あなたの住む地区(集落)の人々は、どの程度幸せだと思いますか。	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問9 これから10年後の将来、あなたの日常生活において、次に示した交通手段がどの程度必要になるとお考えですか(それぞれ○は1つ)。

※以下のすべての交通手段について、必要度を1～5の中から1つ選んで○印をつけてください。	とても必要	どちらかといえば必要	どちらかといえば必要ない	必要ない	わからない
① 徒歩	1	2	3	4	5
② 自転車	1	2	3	4	5
③ 自家用車	1	2	3	4	5
④ 鉄道	1	2	3	4	5
⑤ 路線バス	1	2	3	4	5
⑥ 市街地循環バス「かいまーる」* ¹	1	2	3	4	5
⑦ タクシー	1	2	3	4	5
⑧ デマンド型乗合タクシー* ² (チョイソコ南房総・館山など)	1	2	3	4	5

*1 市街地循環バス「かいまーる」とは、JR館山駅を発着場所として、商業施設や医療機関、館山市役所などを循環運行する路線バスのこと。

*2 デマンド型乗合タクシーとは、利用したい日時・乗降場所を事前予約すると、その予約状況に合わせてAIが最適な運行ルートを選択して運行する「事前予約制の乗合送迎サービス」のこと。



問10 あなたの日常生活のうち、次に示した「日常行動・施設利用」について、①現在の主な利用状況(どの地域で、どの程度の頻度で、どの交通手段で利用していますか)、②理想の条件(どこに立地し、どんな交通手段で利用することが理想だと思いますか)について、それぞれお答えください(それぞれ○は1つ)。

日常行動・施設利用	①現在の主な利用状況																
	実際に利用している地域														頻度		
※以下のすべての項目について、それぞれの選択肢から1つずつ選んで○印をつけてください。	館山地区	北条地区	那古地区	船形地区	西岬地区	神戸地区	富崎地区	豊房地区	館野地区	九重地区	南房総市	鴨川市	鋸南町	千葉県内(安房4市町以外)	千葉県外	ほぼ毎日	週に3〜4回
《回答例》買い物	①	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	②
① 食料品・日用品を 買うための日常的 な買い物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
② 買回り品などを 買うための買い物 (専門店、デパート など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
③ 飲食店(レストラン や喫茶店など) の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
④ 通院(総合病院)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑤ 通院(医院、診療 所など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑥ 通勤・通学(仕事 先・学校など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑦ 文化施設(図書 館・博物館)の 利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑧ コミュニティ施設 (コミュニティセ ンター・文化ホ ールなど)の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑨ スポーツ・運動 施設(市民運動場 ・運動公園)の 利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑩ 保健施設・福祉 施設(リハビリ ・ケア施設など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑪ 子育て関連施設 (幼稚園・保育園 など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2
⑫ 市役所での手続き	○															1	2

①現在の利用状況 (前頁から続き)											②理想の条件												
頻度 (前頁から続き)				交通手段							立地場所			交通手段									
週に1回程度	月に1回程度	年に1回程度	利用しない	徒歩	自転車・バイク	自家用車	鉄道	路線バス	市街地循環バス	高速バス	タクシー	デマンド型乗合タクシー	お住まいの地区	館山市内でお住まいの地区外	館山市外	徒歩	自転車・バイク	自家用車	鉄道	路線・循環バス	高速バス	(デマンド型乗合)タクシー	
3	4	5	6	1	2	③	4	5	6	7	8	9	1	②	3	1	2	3	4	⑤	6	7	例) 館山市内で、住んでいる地区とは別の地区にあるスーパーへ、バスで行って買い物したい
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	
3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	

問17 下の表に示した活動について、地域で取り組むことをどのように思いますか（それぞれ○は1つ）。

	地域が主体となつて取り組むべきこと	地域で取り組める可能性があること	地域で取り組むことが困難なこと	わからない
① 高齢者のお世話や子育て支援など	1	2	3	4
② 健康づくり活動	1	2	3	4
③ 地域でのお祭りや親睦行事など	1	2	3	4
④ 文化・芸術・スポーツなど催しの運営	1	2	3	4
⑤ 地域での美化活動、清掃活動など	1	2	3	4
⑥ 災害時の声掛けなどの支援活動など	1	2	3	4
⑦ 地域での見回り活動など	1	2	3	4
⑧ 放課後の体験学習・学童保育など	1	2	3	4
⑨ 広報紙の発行など	1	2	3	4
⑩ 地域の伝統や文化の継承	1	2	3	4
⑪ バザーの開催や特産品の開発など	1	2	3	4

防災について



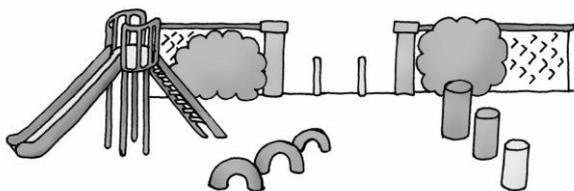
問18 あなたは、災害に強いまちづくりのため、どのような施策が重要だと思いますか（3つまで選んで○）。

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 情報収集・情報伝達体制の確保 | 2. 備蓄品（食料・飲料水・生活必需品等）の種類及び保有量の拡充 |
| 3. 災害用トイレの確保 | 4. し尿処理、ごみ処理、がれき処理体制の確保 |
| 5. 緊急輸送体制の確保 | 6. 避難施設の確保及び避難設備の充実 |
| 7. 市民の防災力強化（防災リーダー・防災士の養成・防災教育等） | 8. 防災ボランティアの育成及び活動支援 |
| 9. 消防団による活動体制の充実 | 10. 民間建築物の耐震化の推進 |
| 11. 公共施設の耐震化の推進 | 12. 自治体の対応力強化（避難所・BCP*策定・職員体制） |
| 13. 国・県・他の自治体・企業等との連携強化（災害協定等） | 14. 災害時におけるボランティアの受入体制の充実 |
| 15. その他（ ） | 16. わからない |

*BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）とは、テロや災害、システム障害などの危機的状況下に置かれた場合でも、応急対策業務や優先度の高い通常業務を適切に実施できるようにするための計画のこと。

問19 あなたやご家族は、災害時に備えてどのような対策をとっていますか(該当するすべてに○)。

1. 携帯ラジオ、懐中電灯、ランタン、乾電池、医薬品などを準備している
2. 近くの学校や公園など避難する場所を決めている
3. 自宅及び避難経路周辺の危険な箇所を把握している
4. 食料や飲料水を準備している
5. 簡易トイレ、携帯トイレを準備している
6. 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
7. 家族との連絡方法などを決めている
8. 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している
9. 防災訓練に積極的に参加している
10. 隣近所の人たちなどと協力し合える体制(関係)をつくっている
11. 家屋の耐震化や耐震診断を行うなど、自分の家の耐震性に気がつかっている
12. その他()
13. 特に対策はとっていない



問20 あなたは、災害が発生した際の対応について、「自助」、「近助」、「共助」、「公助」の重要性や関わりについて、どのようにお考えですか(①と②それぞれ○は1つ)。

※以下のすべての項目について、重要度・関わり方とも、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで○印をつけてください。	①重要度					②関わり方				
	とても重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	積極的に担いたい	担いたいできれば	どちらともいえない	担いたくないできれば	担いたくない
1. 自助*について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 近助*について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 共助*について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 公助*について	1	2	3	4	5					

*自助とは、防災面において、自分(家族)で自分や家族の身を守ること。例えば、災害に備えて、家族を含む一人一人が準備しておくことなど。

*近助とは、防災面において、隣近所同士で助け合うこと。例えば、災害時の声かけ、安否確認、避難時の協力など。

*共助とは、防災面において、自主防災組織や町内会等、地域の結束力を生かし助け合うこと。

*公助とは、防災面において、市や消防、警察等の公的機関による救援・復旧活動等の支援

デジタル化の推進について



問21 あなたはDX*を知っていますか(○は1つ)。

1. 名前も内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

*DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略で、情報通信技術の浸透により人々の生活をより良い方向に変化させること。

問22 今後、自治体における各種デジタル技術*の導入など、行政サービスのデジタル化を推進するための取組について、どのようにお考えですか(○は1つ)。

1. 積極的に取り組むべき
2. 徐々に取り組むべき
3. 今のままでよい
4. その他 ()
5. わからない

*各種デジタル技術の一例

・AI…人工知能。言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピューターに行わせる技術。画像・音声認識などに活用されている。

・RPA…コンピュータープログラム(ロボット)による業務自動化。人間が行う業務の処理手順をコンピューターに登録すると、業務を自動的に進めてくれる。

最後にあなたのアイデアをお聞かせください



館山市が、「持続可能なまち」として市民の皆さまに愛されるために、あなたが日頃から考えているご要望やご意見、地域活性化のアイデアなどがありましたら、ご記入をお願いいたします。

ご記入いただいた内容は、計画策定や今後の市政運営の参考とさせていただきます。

◆あなたの市に対するご要望・ご意見

◆あなたが考える地域活性化のアイデア

◆あなたは、10年後の館山市が、どのようなまちになっていてほしいと思いますか。

質問は以上です。このたびはご多用のところご協力くださり、ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒を用いて、9月20日(金)までに、切手を貼らずにポストに投函くださいますようお願い申し上げます。

今後も、皆さまのご意見をいただく機会を設けてまいりますので、よろしく願いいたします。